

平成28年度 第7回 経済学研究科 教授会 (1) 議事概要

I. 日時 平成28年11月16日(水) 14時00分～14時40分

II. 平成28年第6回研究科教授会(1)議事要録・議事概要を確認した。

III. 議事

◎審議事項

1. 平成29年度授業計画(案)について

教務委員から、今後調整を行い、次回教授会で審議予定の旨資料に基づいて説明があった。

2. 平成28年度修士論文審査委員(本科・専修・社会人コース・GMAP)の選出について

教務委員から資料に基づいて説明があり、審議の結果、原案のとおり承認した。

3. 北京大学経済学院(中国)との部局間学術交流協定及び学生交流実施細則の締結について

国際交流委員から資料に基づいて説明があり、審議の結果、原案のとおり承認した。

4. ハワイ大学マノア校(アメリカ)との部局間学術交流協定を全学学術交流協定に集約することについて

国際交流委員から資料に基づいて説明があり、審議の結果、原案のとおり承認した。

5. ディプロマポリシー及びカリキュラムポリシーの見直しについて

大学教員推進委員会委員から資料に基づいて説明があり、審議の結果、原案のとおり承認した。なお、カリキュラムマップについては次回教授会にて報告予定の旨、説明があった。

6. 試験等における不正行為に対する成績の措置についての申し合わせ

教務委員から、現行の取扱いで対応する旨資料に基づいて説明があり、審議の結果、原案のとおり承認した。

7. IFFEKとGMAPの接続に伴うGMAP修了要件の改正(案)

教務委員から、規則改正として次回教授会にて審議予定の旨資料に基づいて説明があり、意見聴取の依頼があった。

◎報告事項

1. 運営会議について

11月16日(水)開催の運営会議について、研究科長より報告があった。

(1) 大学院入学試験の追加合格について

(2) 平成28年度授業計画の一部変更について

(3) 課程博士論文提出予定者の公開セミナーの結果について

(4) ダブルディグリープログラム学生の既修得単位の認定について

(5) IFEEK生の既修得単位の認定について

(6) 平成28年度後期ティーチング・アシスタント等の採用について

(7) 学生の休学について

2. 学力試験、外国語試験の合格状況について

教務委員から資料に基づいて報告があった。

3. 六甲台研究奨励賞の受賞者について
教務委員から資料に基づいて報告があった。
4. 平成29年度EUエキスパート人材養成プログラム(博士前期課程)学生募集について
担当教授から資料に基づいて報告があった。
5. 大学院生の学会報告に対する旅費支援制度について
研究科長から資料に基づいて学生への周知依頼があった。また、担当教授より、ジャンモネによるEU関連の国内学会報告助成について説明があり、併せて周知依頼があった。
6. 各種委員会報告
担当教授から資料に基づいて報告があった。

以上

平成28年度 第7回 経済学研究科教授会(2) 議事概要

I. 日時 平成28年11月16日(水) 14時50分～15時25分

II. 平成28年第6回研究科教授会(2)議事要録・議事概要を確認した。

III. 議事

◎審議事項

1. 教員の表彰について

在職中に死亡した教員の表彰について研究科長から説明があり、審議の結果、原案のとおり平成28年8月30日付で特別功労者として表彰することを承認した。なお、今後、死亡退職教員の表彰基準等について検討することとなった。

2. 神戸大学大学院経済学研究科への教員配置に関する取扱いについて

研究科長から資料に基づいて説明があり、審議の結果、原案のとおり承認した。

3. 平成28年度補正予算(案)について

会計係長及び研究科長から資料に基づいて説明があり、審議の結果、原案のとおり承認した。

4. 六甲台後援会からの援助による海外渡航者決定に関する取扱いについて

研究科長から資料に基づいて説明があり、審議の結果、原案のとおり承認した。

◎報告事項

1. 運営会議について

11月16日(水)開催の運営会議について、研究科長より報告があった。

(1) 各種委員会委員の選出について

(2) 非常勤講師の応嘱について

2. 研究科が支援する国際カンファレンスについて

研究科長から資料に基づいて説明があった。

3. 奨学寄付金の受入れについて

研究科長から資料に基づいて報告があった。

4. 海外渡航について

研究科長から資料に基づいて報告があった。なお、今後は1カ月以上の海外渡航のみ報告することについて説明があった。

5. 各種委員会報告

学内各種委員会について、各委員から資料に基づいて報告があった。

6. その他

(1) トリア大学(独)での授業実施について

担当教授より、トリア大学(独)のエラスムス申請に伴い、トリア大学での授業実施(2週間)を希望する場合は連絡するよう依頼があった。

(2) 卓越大学院の申請予定について

担当教授より、卓越大学院の申請予定について口頭で説明があり、今後も進捗等報告する旨説明があった。

以上